

私の名流・名川部門

発表 25 点

全体審査（本選）対象河川

徳島県	吉野川	(Aテーブル代表)	熊本県	球磨川	(Hテーブル代表)
大分県	大野川	(Aテーブル代表)	北海道	遊楽部川	(Iテーブル代表)
熊本県	球磨川	(Bテーブル代表)	東京都、 神奈川県	鶴見川	(Jテーブル代表)
大阪府	近木川	(Cテーブル代表)	東京都	北川	(Cテーブル敗者復活)
千葉県	七里川	(Dテーブル代表)	三重県	名張川	(Dテーブル敗者復活)
宮城県	梅田川	(Eテーブル代表)	北海道	茂漁川	(Gテーブル敗者復活)
神奈川県	引地川	(Eテーブル代表)	東京都	落合川	(Gテーブル敗者復活)
福岡県	中条川	(Fテーブル代表)	北海道	精進川	(Jテーブル敗者復活)
京都府	保津川	(Gテーブル代表)	新潟県	小阿賀野川	(Jテーブル敗者復活)

入賞河川

グランプリ

球磨川：「川は山から海まで森羅万象すべてをつなぎとめる川づくりで賞」

遊楽部川：「水質・生きもの・景観、トータルなタカラモノいっぱい賞」

精進川：「タカラいっぱいの川づくりに精進しま賞」

梅田川：「雨水もふくむ水循環スムーズで賞」

北川：「きっと(K i d) カップも戻るで賞」

鶴見川：「トップを走りつづけ、これからもガンバリま賞」

引地川：「川の中に入らないと川のことはわからないで賞」

小阿賀野川：「阿賀野と信濃の縁結び！ステキな舟でつながりま賞」

近木川：「川にも権利あり、市民は日常的に川を育むといいで賞」

中条川：「みんなで取り組む川づくり、湯川ドンコも喜ぶで賞」

大野川：「流域案内人をかけてでま賞」

みんなに愛される川づくり部門

発表 74 点

全体審査（本選）対象河川

北海道	永山新川（Aテーブル代表）	愛媛県	矢田川	（Gテーブル代表）
北海道	幾春別川（Bテーブル代表）	東京都	多摩川	（Hテーブル代表）
富山県	神通川（Bテーブル代表）	鳥取県	八東川	（Hテーブル代表）
石川県	柳瀬川（Cテーブル代表）	福岡県	紫川	（Iテーブル代表）
神奈川県	いたち川（Cテーブル代表）	愛媛県	木曾川	（Iテーブル代表）
東京都	荒川（Dテーブル代表）	福岡県	遠賀川	（Jテーブル代表）
大分県	稲葉川（Dテーブル代表）	茨城県	常陸利根川	（Aテーブル敗者復活）
愛媛県	小田川（Eテーブル代表）	山口県	佐波川	（Cテーブル敗者復活）
神奈川県	平瀬川（Fテーブル代表）	高知県	北川川	（Fテーブル敗者復活）
新潟県	魚野川（Fテーブル代表）	新潟県	三面川	（Hテーブル敗者復活）
山口県	石光川（Gテーブル代表）	大阪府	淀川	（Iテーブル敗者復活）

入賞河川

グランプリ

八 東 川：「やわらかい住民参加により、創造的川づくりで賞」

永 山 新 川：「生態学的混播法は新基軸で賞」

幾 春 別 川：「子供を育む水辺の楽校で賞」

常 陸 利 根 川：「食べられる河川風景づくりはおいしいで賞」

い た ち 川：「子供がいきいきと川とたわむれているで賞」

神 通 川：「車いすでアクセスできるバリアフリーで賞」

矢 田 川：「みんなで水辺の木立を育てたで賞」

淀 川：「子供のつぶやきに耳をかたむけるのは未来があるで賞」

小 田 川：「住民の運動がワンドを活かしたで賞」

北 川 川：「コンクリートを壊してほめられたで賞」

石 光 川：「学校ビオトープ化は子供の笑顔をひきだしたで賞」

遠 賀 川：「みんなの意見で魚道を直した勇気をたたえま賞」